



市保連 だより

2023
(7月)

[第526号]

令和5年7月1日発行
一般社団法人熊本市保育園連盟

発行責任者 上野 誠之

調査広報委員会

委員長 今村 弘之
委員 宇治 正信 緒方 隼人
沖田 照生 角田 信也
豊田 亮

〒860-0004 熊本市中央区新町 2-4-27
熊本市健康センター新町分室 2階
TEL(096)322-0096

令和5年度5月通常総会



令和5年5月27日(土)ホテル熊本テルサにて令和5年度5月通常総会が開催されました。正会員230名中出席者、委任状合計197名となり総会成立となりました。議長つぼみ保育園の角先生の進行のもと、第1号議案令和4年度事業報告について、第2号議案令和4年度決算報告について、第3号議案令和4年度監査報告についての全ての議案が賛成多数で承認されました。

保育研究大会

5月通常総会後、熊本テルサ1Fテルサホールにて「傾聴から生まれる質問力」のテーマのもと保育研究大会が開催されました。

式典では来賓の方々に多数のご出席をいただきました。

永年勤続者へ上野理事長より表彰が行われ、なぎさこども園 上野先生に代表して謝辞をいただきました。

第1部講演の部では事前に配信されていた映画「こどもかいぎ」の豪田トモ監督を講師として、「子どもの対話の場の必要性と子どもの声を聴くコツ」～あれこれ是非とも聞いてみたい！～の演題で講演をいただきました。山崎研修委員長との対話の中から子どもの声を聴く大切さを伝えていただきました。第2部では令和4年度保育士会・給食部会活動を鬼木保育士会会長より報告がありました。

保育研究大会へ多数のご参加をいただきありがとうございました。



本園の取り組みについて 畠口みのり保育園



本園は、有明海の近くにあり、園周辺も自然豊かな恵まれた環境の中にあります。

「健康な体 輝く笑顔 共感する心」を保育理念として掲げ、子どもたちが日々、元気に笑顔いっぱいでも過ごせるよう、また、保護者の皆様が安心して子どもさんを保育園へ預けていただけるよう安心安全で一人ひとりの

子どもの心に寄り添った保育を心がけています。

また、日々の保育の中で多様な運動遊具を使った体育遊び。運動遊具を組み合わせたサーキットや集団遊びを楽しみ、遊びの中で身体能力を高め、大きなケガに繋がらないよう安全能力を身に付けられるようにしています。また、みんな



で心を一つにして行う和太鼓演奏。1年間を通し、和太鼓を通して正しい姿勢や音感、リズム感を育ていけるよう、子どもたちと一緒に演奏を楽しみながら行っています。

日々の保育の中で色々な活動を保育者や子どもたちみんなで行いながら「楽しさの共感」を大切にしています。

向かい合い保育 幼保連携型認定こども園 出仲間こども園



一般的に「慣らし保育」と呼ばれていることを本園では、「出会い保育」と呼んでいます。これは単にこどもが新しい環境に慣れるというだけでなく、保育者・保護者・こどもの3人が「出会う」「触れあう」という機会を持つことが大切だと考えているからです。数日から数週間かけて、保護者とこども

が一緒に登園し、生活を共にしながら保育者と保護者がいろいろな話しをします。その中から、それぞれのこどもの特性や性格、習慣を保育者が把握し、今後の保育に役立てていきます。



本園の特長の一つとして、「向かい合い保育」を掲げていますが、この出会いは決して一方的なものではなく保育者・保護者・こどもを交えた向かい合いの機会と捉えています。そうした意味で、本園では保護者の方との交流を重ね、



こどもたちのことを語り合う機会をできるだけ多く持つようにしています。また、そこで得たものを日頃の保育に活かしていきけるように、一人ひとりのこどもと向かい合った「丁寧な保育」の姿勢を大切にしながら、それぞれの成長に応じた支援を心がけています。

園の活動紹介 にれのき保育園



当園では幼年消防クラブの活動として毎月の非常訓練の他にも、消防署見学、防火倉庫見学、消防車写生、防火映画など、一年を通して防災について学んでいます。先日は年長児16名が消防署見学に行きました。消防車両の説明をしてもらいながら見学させて頂きました。色んな道具に興味津々の子どもたち。中でもホースや梯子の長さに驚き好奇心旺盛な瞳で見えていました。消火栓から水を出す様子を見たり、救急車に乗せてもらったり、普段できない体験を通して色んな学びを感じていました。また子どもたちの「なぜ?」「どうして?」の質問に1つ1つ答えて下さった消防士さんにさらに憧れの気持ちが高まった様でした。



今登園してきている子どもたちは熊本地震の後に産まれた子どもたちで、実際の災害の様子などは知らない子が多いですが、地震や火事などの災害はいつ起こるか分からないからこそ、保育士共々防災への意識を高めながら命の大切さなど伝えていけたらと思います。



暖炉の思い出 きよめ子どもの家



きよめ子どもの家の玄関を入るとオープン付きの暖炉があります。毎年12月になるとローストチキンとピザ作りをします。暖炉の炎は不思議なもので、子どもたちは「きれいだね～」「あたたかいね～」といつまでも眺めています。その日は夕方のお迎えまで、園舎内とても良い匂いで、お迎えの保護者も暖炉の炎の美しさと暖かさ、ローストチキンの良い香りに癒やされると仰います。

また、日常の保育の中でもお米をといだり、クッキーやパンを焼いたり、各クラスの中に小さなお台所があるのが当園の特色です。その日の給食で使われる食材を見て、食育ボードに栄養素ごとに振り分けたり、下処理できるお野菜は皮むきをしたり、子どもたちにとって食材に触れる



ことで、食に対してとても興味が持てるようになります。子どもたちから「今日は緑が少ないからブロッコリーが付け合わせにあったら良かったね」などと声を聞くこともあり、頼もしい限りです。

これからも、子どもたちが生き生きと生きていくための楽しい食育活動を取り入れて、あたたかい思いで作りをしていきたいと思っています。

ぷち得情報



日常生活の中で、「もう少し楽になるといいな」ということや、「少し得した気分」となるような、ほんの些細なことだけど知ると誰かに伝えたいくなるようなものを集めてみました。皆さんでご覧ください。

天草、阿蘇のグルメ特集

今回のプチ得情報は、日頃のお仕事を頑張っている皆さんへ、少しでもリフレッシュになればと天草、阿蘇のグルメ特集を紹介いたします。時には綺麗な景色を見たり、おいしいものを食べたりしてゆっくりと過ごしてみてもはいかがでしょうか。



天草グルメ特集



阿蘇グルメ特集



7月の予定



理事会	7月4日(火)	熊本市国際交流会館 3F 国際会議室
新任保育者研修会	7月11日(火)	立田山野外保育センター(雑草の森)
園長会	7月19日(水)	市民会館シアーズホーム夢ホール 大会議室

